

令和元年度 9月

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 88%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	10%	0%	0%	・利用人数が把握できないのでどちらとも言えない。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	95%	5%	0%	0%		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	62%	33%	5%	0%		玄関の段差などについては、今後検討してまいります。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・課題やこれからの目標が的確で、計画が作成されている。	
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%	・子どものことをよく見て、子どもに合った支援をしてくれている。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	29%	62%	10%	0%		図書館でのイベントなど、地域資源を活用できるよう、情報収集に努めてまいります。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	・丁寧にわかりやすく説明してくれた。	今後とも継続して行ってまいります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	・通所する日は毎回、今日は何をして、どういう状況だったかを丁寧に教えてくれる。	今後とも継続して行ってまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・「こんな場合はこうするといいです」「たけのこではこうしてます」と的確に言ってくれるのでありがたい。	今後とも継続して行ってまいります。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19%	67%	14%	0%		個人情報に配慮しつつ、取り組めるよう努力してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%	0%	0%		
	12	子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	・迎えに行ったときの話やノートで、できることやできないこと等、教えてもらえるのでありがたい。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	62%	38%	0%	0%		
	14	個人情報に十分注意しているか	86%	14%	0%	0%		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	33%	0%	0%		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	86%	14%	0%	0%		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	14%	0%	0%	・「今日は～したよ。これできたよ」と楽しそうに教えてくれる。 ・少しずつ、行きたいという気持ちが少なくなっている。	安心して利用していただけるよう、努力してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・たけのこに通所しだしてから、子どもがすごく成長したように思う。すごく満足。	できるだけご要望に応えられるよう、保護者の皆様とのコミュニケーションも密にしていきたいと思っております。今後ともよろしく願っています。

令和元年度 9月

保護者等向け

児童発達支援評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 71%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%	0%	0%		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	20%	0%	0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	60%	20%	0%	20%		ランドセル等の片づけ場所や手順など、絵カードを提示している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	60%	20%	0%	20%	・お迎えに行くと、職員が掃除しているのをよく見かける。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・子どもに合った課題や家庭でできることなど、毎回わかりやすく説明してくれる。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・「ここまでできるようになった」と課題をきちんと見せてくれるのでありがたい。	

	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40%	0%	0%	60%	・外出などでいろいろな所に子どもを連れていってくれるので、とてもよい経験をさせてもらっている。	関係機関との連携を蜜にして情報収集することで、保護者様からの様々な相談に応じられるよう努めてまいります。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	60%	40%	0%	0%		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	・家庭の状況など、職員がよく声かけをしてくれて、いま子どもに何をすべきかアドバイスをくれる。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80%	0%	0%	20%		モニタリングなどの機会を活用し、困りごとや不安なことについて話ができるように努めてまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20%	0%	0%	80%		個人情報に配慮しつつ、今後必要に応じて対応してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	60%	20%	0%	20%		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	・今日は何をしたのかをいつもノートに記載してくれている。写真を貼ってくれたりもするのでよくわかる。	

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20%	0%	0%	80%		個人情報に配慮しつつ、活動の様子を掲示したり、行事予定をわかりやすく掲示できるよう努めてまいります。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%	0%	0%	0%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	60%	0%	0%	40%		玄関に設置しておりますので、ご確認ください。また必要に応じて保護者の方が確認しやすいよう、設置場所を変更してまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	0%	0%	40%		防災訓練を毎月実施して、その訓練日を玄関に掲示しております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%		
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

令和元年度 9月

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	88%	13%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	25%	75%	0%	・病欠時などは職員数が不足する可能性があるため、活動の工夫をする。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	38%	25%	38%	・玄関に低い段差がある。屋内はバリアフリー対応。現在、該当児童はいない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	・朝礼、評価時には多くの職員が参加できるよう工夫している。 ・確認や工夫、進捗度などを話し合って毎日申し送りノートに記入し、全職員が確認できるよう工夫している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	88%	13%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	38%	13%	50%	・評価表を基に、保護者の意向等は職員間で把握している。また、改善についても迅速に対応している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75%	0%	25%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・事業所内外の研修に積極的に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・見学時、契約時には保護者のニーズを聞いている。支援計画書にも記載している。

## 適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	0%	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・たけのこカフェなどを開催して、楽しく参加できる活動作りを工夫している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	・長期休暇中には、平日難しい活動(調理実習、買い物、外食、工場見学等)を取り入れるよう工夫している。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・早期に計画を立てて準備をしている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・朝礼で行っている。 ・送迎も含め、担当を確認している。 ・事前に前回の進捗度を確認している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	・気づいた点やつまづいた点などを話し合い、職員間で情報共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・支援内容とともに次回への引き継ぎも記入している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%	0%	0%	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	63%	38%	0%	・毎月の下校時間一覧表を作成してくれる学校もある。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	13%	75%	13%	・該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	50%	0%	・必要に応じて情報共有をしている。 ・意見書を作成している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%	・該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	88%	13%	0%	・子ども部会に参加し、連携を図っている。ハナミズキ等の研修にも参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	0%	50%	・地域行事等に参加し、交流の場をもつように心がけているが、まだ少ない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	・子ども部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・送迎時や連絡ノートを用いて状況等を伝えている。
	29	保護者の適応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	25%	25%	・相談事や困っている事に対しては、事業所での支援方法を伝えている。また、サービスなどについても情報を発信している。
保護者への説	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	・契約時にゆっくりとわかりやすく説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・相談時には丁寧に話を聞き、対応している。代表による面談も行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	38%	25%	38%	・保護者対象の研修会を実施している。 ・利用児の家族を対象としたイベント等を開催し、保護者同士の交流の機会を作っていくよう、検討している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・意見を頂いた際には、すぐに職員全員に周知できるよう、話し合いを行っていく。

明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	63%	25%	13%	・定期的な会報の発行はない。行事予定は毎月のカレンダーに記載して伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・記録を書く時も個人名は記入しないよう配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・電話確認や手紙(メモ)を用いて情報伝達をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	88%	13%	0%	・読み聞かせやシャボン玉体験など、地域のボランティアの方を招いた活動も行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・マニュアルは玄関に設置している。契約時に設置場所を伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・火災、水害、地震の防災訓練を月替わりで行っている。防災マップも掲示している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・虐待研修を行っている。また、報道があった際など、そのつど話し合いをしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	38%	50%	13%	・アレルギーについて聞き取りをし、職員に周知している。しかし、医師の指示書はない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

令和元年度 9月

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ川島

回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	・適切で、よい環境であると思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	50%	50%	・病欠時などは職員数が不足する可能性があるため、活動の工夫をする。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	63%	38%	・低い段差があるがスロープ設置はされていないため、心配な点は利用児の特性に応じて職員間で情報共有し、対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	・毎日掃除をして環境整備に努めている。 ・活動に応じて部屋の移動などをし、空間作りを工夫している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	・朝礼で確認。評価時にはできる限り職員に参加してもらっている。 ・業務終了後の情報交換を心がけている。また、職員会議は月一回実施している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	88%	13%	・評価表を基に、保護者の意向等は職員間で把握している。また、改善についても迅速に対応している。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50%	50%	・会報やホームページでの公開ができていない。結果は、保護者に配布している。今後、ホームページでの公開を予定している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	88%	13%	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・事業所内外の研修に参加している。また、研修後には、フィードバックも行っている。 ・全職員が参加できるよう時間帯も工夫している。

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	88%	13%	・標準化されたアセスメントツールを使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・支援計画の目標を確認し、支援内容が途切れないようにしている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	・活動ごとに担当者を決めて実施している。 ・全職員で取り組めていないこともあるため、職員も意欲的に参加できるよう工夫していく。
	15	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・朝礼にて確認。送迎も含めて担当職員を確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	・気づいた点や問題が起きた要因について話し合い、情報を共有している。 ・疑問点は迅速に解決するよう努めている。 ・課題以外のことについても『小さな気づき』を職員間で情報共有している。
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・次回取り組むことも記録している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・定期的実施している。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	・サービス担当者会議には、対象児の様子等が説明できるよう、利用頻度、活動内容を記載した用紙を準備したうえで担当者が参加している。

関係機関や保護者との連携

22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	88%	13%	・家庭相談員との連携も図っている。気づいたことがあれば連絡をしている。
23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0%	100%	・該当なし。
24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0%	100%	・該当なし。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	88%	13%	・移行後も継続して情報交換をしている。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	75%	25%	・担任の事業所見学もあり、情報共有に努めている。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	88%	13%	・職員の希望があれば研修に行くときがある。問題に応じて相談員に報告している。 ・必要に応じてスーパービジョンなど、専門家に助言を求めている。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	75%	25%	・図書館やちびっこドームの利用のみである。 ・地域のイベントを利用して交流を心がけているが、まだ少ない。 ・近隣の中学校と花の苗植えなどを通して、今後、交流を図れるよう努める。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100%	0%	・子ども部会等への参加など、地域交流を広げていきたい。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・送迎時の話や連絡ノートにて、情報交換を行っている。 ・保護者の方からも近況等を教えてもらっている。 ・行事の際には、活動の様子を写真をノートに貼るなどの工夫をしている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	63%	38%	・モニタリング時には事業所で行っている。支援方法を伝えるなど、保護者に寄り添っている。 ・代表の面談も行っている。 ・家族の心配事があれば聞き、変化があるときには職員で話し合うなど、細かい気づきができるよう配慮している。
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・契約時に説明している。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	・わかりやすく丁寧に説明することを心がけている。

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	・モニタリング時には声かけをしている。また、相談時には時間を取って話を聞くよう心がけている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携を支援しているか	50%	50%	・保護者を対象とした研修会を事業所で実施している。 ・保護者同士が交流する場合は設けられていないため、今後検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	・代表に相談内容を報告し、面談も行っている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	・定期的な会報はない。行事等に関しては、毎月のカレンダーに記入している。また、必要に応じて準備物等についてお知らせを渡すなどの工夫している。
	38	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	・手紙(メモ)でお伝えしたり、電話にて再確認を行っている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	88%	13%	・事業所に招くことはないが、敬老の日、クリスマス会などには、近隣の高齢者施設に訪問している。事業所に招待する機会も検討していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	・玄関にマニュアルは設置している。設置については契約時にお伝えしている。防災訓練については、予定日を玄関に置いている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・毎月実施している(火災・水害・地震を月替わりで)。
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%	0%	・見学时、契約時に確認している。内服薬、副作用、対応についても聞き取りをしている。 ・職員会議や申し送りで行っている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	50%	50%	・アレルギーは保護者からの聞き取りにて把握している。医師の指示書は要請している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	・報告に基づいて話し合いをし、情報を共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	・参加できていない職員には後日報告している。報告書は回覧している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	